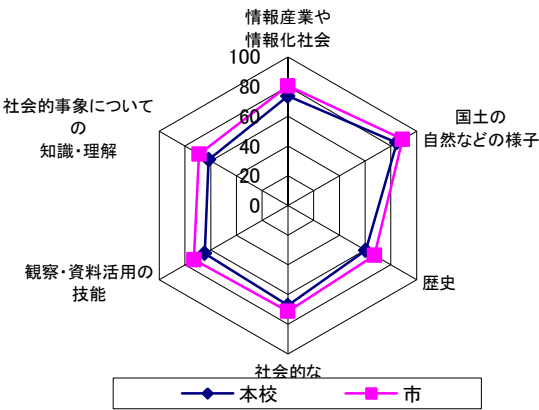


宇都宮市立平石北小学校 第6学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	情報産業や情報化社会	73.6	80.5
	国土の自然などの様子	84.5	89.0
	歴史	60.4	67.2
観点別	社会的な思考・判断・表現	67.3	71.3
	観察・資料活用 of 技能	64.7	73.1
	社会的事象についての知識・理解	61.6	69.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
情報産業や情報化社会	・平均正答率73.6%と市の平均より低い。それぞれの情報の特色を判断したり、情報を利用する際の注意点について、自分の問題として判断したりする問題で正答率が低い。	・授業の中でも新聞やテレビを活用する場を多く取り入れ、それぞれの良いところと悪いところを感じられるようにする。
国土の自然などの様子	・平均正答率84.5%と市の平均とほぼ同じである。国土の自然の様子について内容と合致する資料を選んだり、森林のはたらきについて答えたりする問題で正答率が低い。	・ニュースや新聞などの話題から、国土の自然や環境について関心をもたせたり、現在の課題について考えたりしていける場を意図的に設定していく。
歴史	・平均正答率60.4%と市の平均より低い。歴史上活躍した人物についての問題や武士の生活についての問題などでは正答率が高い。それぞれの時代の文化や学問についての問題では正答率が低い。	・現代の日本人の生活の中に、歴史上発展した文化や学問が生きていることを復習し、日本の文化や学問について関心をもてるようにしていく。